



第5回メタンハイドレート研究アライアンス講演会

新たなガスハイドレート生成防止剤の探索 ーガスハイドレート生成防止剤とその機能ー

産総研メタンハイドレート研究センターでは、メタンハイドレート層から天然ガスを安定して生産するために、坑井等の生産設備がメタンハイドレートの再生成により閉塞する生産障害の予測・評価及びその防止技術の開発に取り組んでおります。この度、メタンハイドレートの生成防止剤（インヒビター）に関する講演会を、企画いたしました。メタンハイドレート生成による生産設備の閉塞障害防止は、メタンハイドレート資源開発のみならず、在来型の石油・天然ガスを安定して生産するために不可欠な研究開発課題であり、これまでにメタノールをインヒビターとして使用する方法などが実用化されています。今回の講演会では、天然物質由来の不凍蛋白質による氷結晶の成長抑制作用に注目して、この機能をインヒビターとして利用する可能性について検討するほか、当研究センターの取り組みをご紹介します。未だ基礎的検討の段階ではありますが、メタンハイドレート、石油・天然ガス等の研究開発に従事しておられる皆様、さらに天然物質由来の蛋白質の産業利用に関心をお持ちの皆様にご参集いただき、議論に参加していただければ幸いです。

ご多忙のこととは存じますが、是非多くの皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

開催日時：平成22年9月2日（木） 14:00～17:30

開催場所：産総研北海道センター講堂

参加費：無料

プログラム

14:00-15:00 『不凍タンパク質の分子機能解明および産業応用』

産総研生物プロセス研究部門 機能性蛋白質研究グループ 研究グループ長 津田 栄

15:00-15:30 『魚類由来不凍タンパク質の高圧氷への作用』

産総研生物プロセス研究部門 機能性蛋白質研究グループ 主任研究員 坂下真実

15:30-15:45 休憩

15:45-16:30 『動力的抑制剤（不凍タンパク質）が炭化水素ハイドレートの形成過程に与える影響』

産総研メタンハイドレート研究センター 生産技術開発チーム 産総研特別研究員 大野 浩

16:30-17:15 『メタンハイドレート資源開発におけるインヒビターの利用と関連研究』

産総研メタンハイドレート研究センター 物理特性解析チーム 研究員 川村太郎

■ お申し込み・お問い合わせ

氏名、所属、連絡先を明記の上、電子メールにて8月27日までにお申し込み下さい。
〒062-8517 札幌市豊平区月寒東2条17丁目2-1 産総研メタンハイドレート研究センター 研究アライアンス事務局 第5回講演会担当 (t.ebinuma@aist.go.jp)